

# 数 学

(50分)

## 注 意

- 試験開始の合図があるまで開いてはいけません。
- 問題は **6** まであり、4ページから9ページに印刷されています。
- 解答用紙は6ページと7ページの間にはさんであります。
- 答えはすべて解答用紙に記入しなさい。
- 答えに根号が含まれるときは、根号の中はできるだけ小さい自然数にしなさい。  
また、分母に根号が含まれるときは、分母に根号を含まない形にしなさい。
- 答えが分数になるときは、それ以上約分できない形にしなさい。
- 円周率は $\pi$ とします。
- コンパス、分度器、定規、計算機は使用できません。
- 試験終了後、解答用紙だけを回収します。問題用紙は持ち帰りなさい。

このページは白紙です。

**このページは白紙です。**

**1** 次の各問いに答えよ。

(1)  $\left( -\frac{1}{2} \right)^3 \div 2^3 - 3^2 \times (-0.25)^3$  を計算せよ。

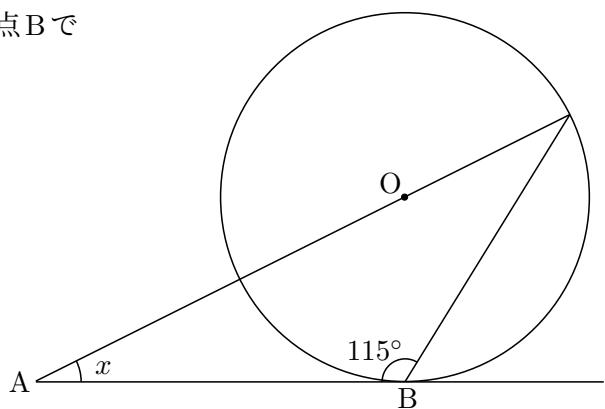
(2)  $\left( -\frac{4}{3}ab^2 \right)^2 \times \left( -\frac{1}{2}a^3b^2 \right)^3 \div \frac{1}{9}a^5b^4$  を計算せよ。

(3) 連立方程式  $\begin{cases} \frac{4x+2}{5} - \frac{y-1}{10} = x-2 \\ 2x-3y = -19 \end{cases}$  を解け。

(4)  $(\sqrt{2} + 2\sqrt{3})(\sqrt{12} - 3\sqrt{2}) - \left( \frac{2\sqrt{3}}{\sqrt{2}} - 3 \right)^2$  を計算せよ。

(5) 2次方程式  $(3x+1)(4-x) = 4(x+2)-1$  を解け。

(6) 右の図で、点Oは円の中心である。直線ABが点Bで円と接しているとき、 $\angle x$  の大きさを求めよ。



**2** 0から6までの数字が1つずつ書かれた7個の玉が袋の中に入っている。袋から玉を2個取り出すとき、次の各問いに答えよ。

(1) 取り出した玉に書かれた数字の和が6になる確率を求めよ。

(2) 取り出した玉に書かれた数字の積が10以下になる確率を求めよ。

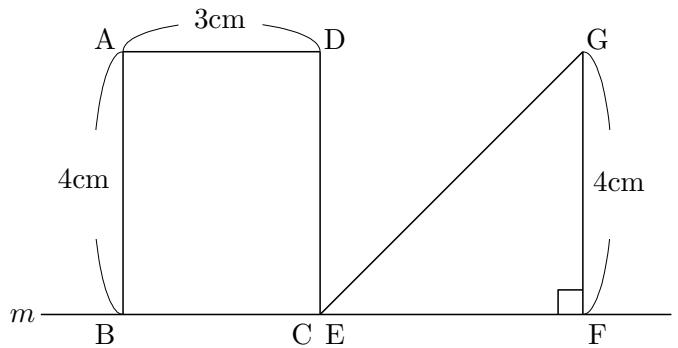
- 3** 下の図1のように、長方形ABCDの辺BCと直角二等辺三角形EFGの辺EFが直線m上にあり、点Cと点Eは重なっている。下の図2のように、長方形ABCDは直線mに沿って矢印の方向に毎秒1cmの速さで、点Bが点Fに重なるまで平行移動する。

図1の状態から長方形ABCDが動き始めるとき、動き始めてから $x$ 秒後の長方形ABCDと直角二等辺三角形EFGが重なる部分の面積を $y\text{cm}^2$ とする。

次の各問い合わせよ。

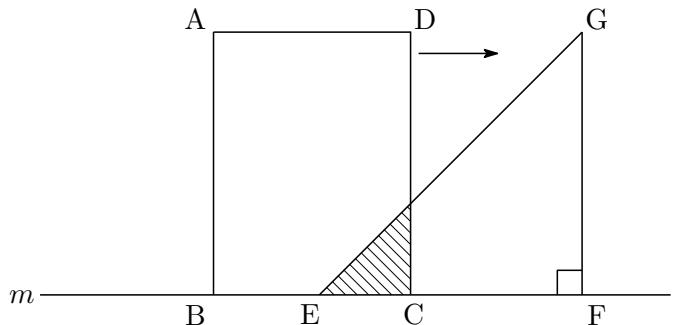
- (1)  $x = 2$  のとき、 $y$  の値を求めよ。

図1



- (2)  $3 \leq x \leq 4$  のとき、 $y$  を $x$  の式で表せ。

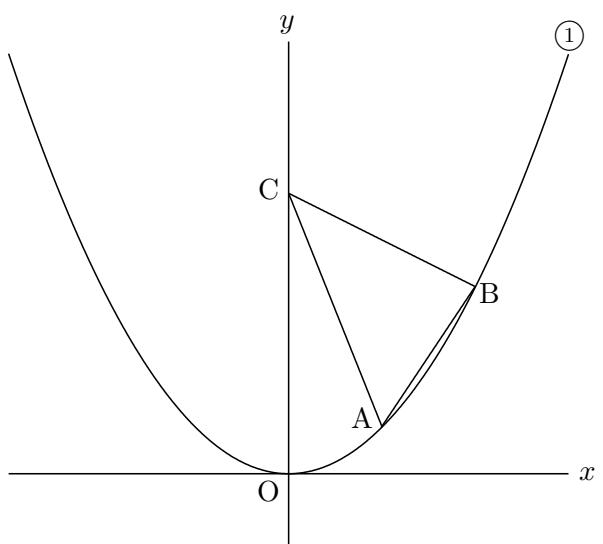
図2



- (3)  $y = 5$  になるような $x$  の値をすべて求めよ。

- 4 右の図のように、関数  $y = ax^2$ ……① のグラフ上に 2 点 A, B があり、 $x$  座標はそれぞれ 2, 4 である。また、 $y$  軸上に点 C(0, 6) をとる。関数①で、 $x$  の値が  $-3$  から  $1$  まで増加するときの変化の割合が  $-\frac{1}{2}$  となるとき、次の各問いに答えよ。

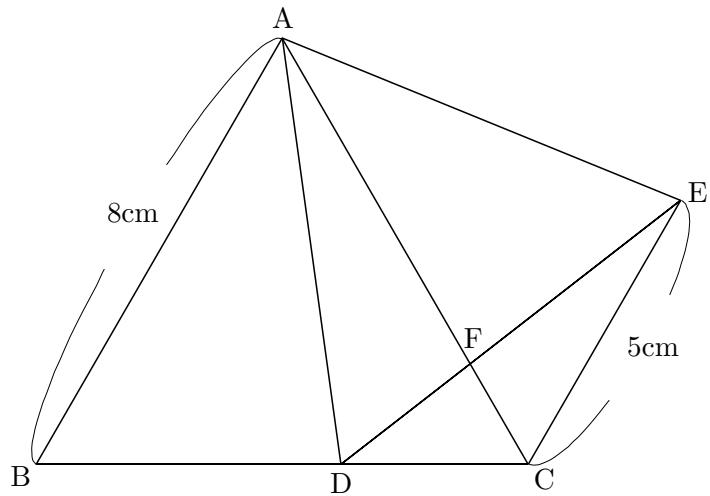
(1)  $a$  の値を求めよ。



(2)  $\triangle ABC$  の面積を求めよ。

(3) 四角形 ABDC の面積が、 $\triangle ABC$  の面積の 4.5 倍になるように①のグラフ上に点 D をとる。このとき、D の座標を求めよ。ただし、D の  $x$  座標は正とする。

- 5 下の図で、 $\triangle ABC$  と  $\triangle ADE$  は正三角形であり、D は辺 BC 上にある。また、辺 AC と辺 DE の交点を F とする。 $AB=8\text{cm}$ 、 $CE=5\text{cm}$  のとき、次の各問いに答えよ。



(1)  $\angle EAC$  と等しい角をすべて答えよ。

(2) AD の長さを求めよ。

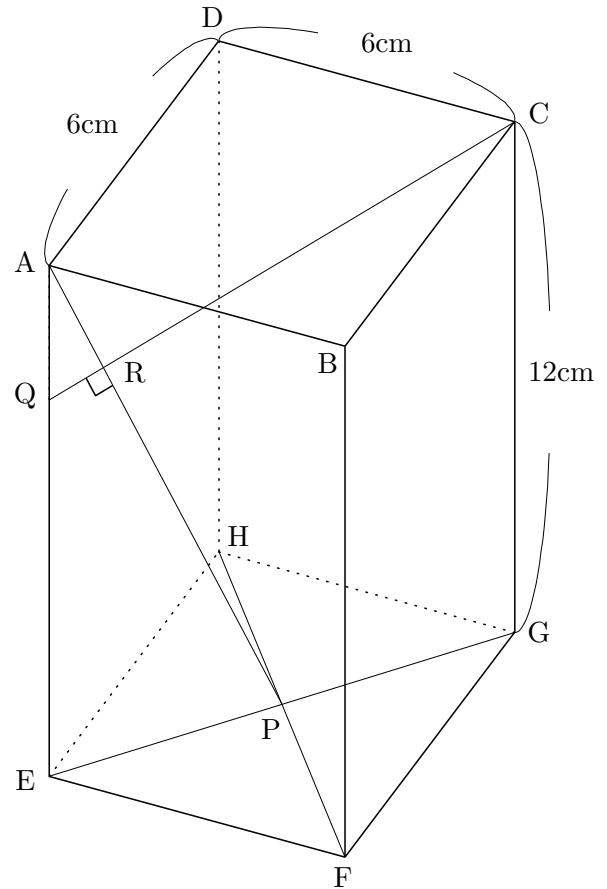
(3) AF の長さを求めよ。

- 6** 右の図のように直方体 ABCD-EFGH があり、線分 EG と線分 FH の交点を P とする。点 Q を辺 AE 上の点とし、線分 AP と線分 CQ の交点を R とする。AP と CQ が垂直に交わるとき、次の各問に答えよ。

(1) AP の長さを求めよ。

(2) AR の長さを求めよ。

(3) 四角錐 F-PRQE の体積を求めよ。



問題はこのページで終わりです。

このページは白紙です。

このページは白紙です。

このページは白紙です。